

今回不合格を頂き、もう一度この課題図書を読み深め、要約していく事で、前回は表面的にしか理解できていなかった事を自覚する事が出来ました。また、村尾さんがどのような要約しているかアドバイスを頂き、要約を読む人の立場に立て、如何にわかりやすくポイントをまとめるかという所が、全く考えられていなかった事に気付きました。今回もこの様な機会を与えて頂き、ありがとうございます。

二度目の要約をする中で感じたのは、この本の著者の様に、恵琴先生は「統合的セルフである魂の中からわき出る使命を全うされている」という感じがしてきました。

本を読んでいても、どこか他人事で、こんな風になれたらすごいなとか、こういう所を生活の中で気を付けて行こうとか、という事は感じましたが、統合的セルフの様に、神や

仏が自分の中にいて、動かされているという
ような人は、ほんのひと握りだろうという感
じがしていました。

以前リセウの社長が、恵琴先生がリセウを
始められる時に、自分の使命だと、手術しな
かった病気を治して、講習会に参加されたと
言っていたのを思い出しました。正に、本の
内容そのものだと衝撃を受けました。こん
なに近くにその様な考え、行動をされている
人がいたと。先生の元で働いているという事

は、とてもありがたい事だと思います。
本の中にもあった様に、環境で人間は変わ
り、自分をどの範囲の環境に置くかで、人間
の広さが変わってくると思いました。

第二人称自我である私ですが、素晴らしい
人々と時間を共にする事で、考え方や物事の
本質を掴める様に、変わっていく事が出来る
と思います。

その為には、ただ何も意識せずに働いてい
ては、何も得る事は出来ません。この本の中

にありました、小さな事にも疑問があれば
そのままにせず追求する事。プロになる為には、
三年くらいは寝食を忘れて没頭するくらい、
勉強をする事。これだけは誰にも負けな
いという何かを、磨きあげる事。自分の中で
意識して行って参ります。

前回の感想文でも記載しましたが、セッパ
くフェリーチエ様で働かせて頂ける事になっ
たので、私の目標とする「結果の出せるエス
テティシャンになる」というのを実現する為
に、人間力を磨いていきます。

自分自信の中で、自信を持つことが出来る
ような専門知識を身に付ける為、人から聞く
だけではなく、自分で調べて納得できるもの
を作り出して参ります。

また社長がおっしゃっていた様に、何事も
続ける事が大切です。続ける事で心が強くな
ると思えます。誰が見ている訳でもありません
んが、自分が見ているものなので、強くなる
為に続けて実行します。